

(様式第 9)

国がん発第
平成 2 2 年 1

関東信越厚生局長 殿

開設者名 理事長 嘉山孝

独) 国立がん研究センター中央病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 2 1 年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	108.5 人
--------	---------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照(様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照(様式第 13)

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	135人	90.5人	225.5人	看護補助者	9人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	1人	0.0人	1.0人	理学療法士	2人	臨床検査技師	53人
薬剤師	28人	13.9人	41.9人	作業療法士	0人	衛生検査技師	0人
保健師	0人	0.0人	0.0人	視能訓練士	1人	その他	0人
助産師	0人	0.0人	0.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	492人	3.8人	495.8人	臨床工学技士	4人	医療社会事業従事者	9人
准看護師	0人	0.0人	0.0人	栄養士	0人	その他の技術員	5人
歯科衛生士	0人	0.8人	0.8人	歯科技工士	0人	事務職員	117人
管理栄養士	3人	3.0人	6.0人	診療放射線技師	50人	その他の職員	10人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	498.2人	0人	498.2人
1日当たり平均外来患者数	962.9人	11.2人	974.1人
1日当たり平均調剤数	5,883剤		

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
人工括約筋を用いた尿失禁手術の治療	0人
CTガイド下気管支鏡検査(肺腫瘍に係るものに限る)	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	0人
腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術(転移性脊椎骨腫瘍、骨粗鬆症による脊椎骨折又は難治性疼痛を伴う椎体圧迫骨折若しくは臼蓋骨折に係るものに限る。)	5人
悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	384人
胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(肺がん(従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。)に係るものに限る。)	0人
胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(乳がん(従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。)に係るものに限る。)	1人
腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(腎悪性腫瘍(従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。)に係るものに限る。)	5人
骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法(転移性骨腫瘍で既存の治療法により制御不良なもの又は類骨腫(診断の確実なものに限る。)に係るものに限る。)	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要 該当なし			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱患者数	疾患名	取扱患者数
・ベーチェット病	0人	・膿疱性乾癬	0人
・多発性硬化症	0人	・広範脊柱管狭窄症	0人
・重症筋無力症	0人	・原発性胆汁性肝硬変	2人
・全身性エリテマトーデス	0人	・重症急性膵炎	1人
・スモン	0人	・特発性大腿骨頭壊死症	0人
・再生不良性貧血	1人	・混合性結合組織病	0人
・サルコイドーシス	1人	・原発性免疫不全症候群	0人
・筋萎縮性側索硬化症	0人	・特発性間質性肺炎	0人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	4人	・網膜色素変性症	0人
・特発性血小板減少性紫斑病	7人	・プリオン病	0人
・結節性動脈周囲炎	1人	・肺動脈性肺高血圧症	0人
・潰瘍性大腸炎	4人	・神経線維腫症	0人
・大動脈炎症候群	0人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・ピュルギー病	0人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	1人
・天疱瘡	0人	・慢性血栓塞栓性肺高血圧症	0人
・脊髄小脳変性症	0人	・ライソゾーム病	0人
・クローン病	0人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	0人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0人
・悪性関節リウマチ	0人	・脊髄性筋萎縮症	0人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	0人	・球脊髄性筋萎縮症	0人
・アミロイドーシス	0人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	0人
・後縦靭帯骨化症	2人	・肥大型心筋症	0人
・ハンチントン病	0人	・拘束型心筋症	0人
・モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	0人	・ミトコンドリア病	0人
・ウェゲナー肉芽腫症	0人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	0人
・特発性拡張型(うつ血型)心筋症	0人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	0人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	0人	・黄色靭帯骨化症	0人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	0人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	0人

(注) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・ 該当なし	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

6 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	1. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	CPCとして年間10回、それ以外各臓器グループでの臨床部門と病理診断部門の定期的な症例検討会は週平均7回行われています。
部 検 の 状 況	部検症例数 37例 / 部検率 10.85%

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
分子標的薬剤原理の証明と生物学的マーカーに関する臨床研究	田村友秀	国立がん研究センター 中央病院	16300	補 委 厚生労働省 科学研究費
患者・家族・国民に役立つ情報提供のためのがん情報データベースや医療機関データベースの構築に関する研究	若尾文彦	国立がん研究センター 中央病院	11600	補 委 厚生労働省 科学研究費
蛍光内視鏡を用いた消化管がん診断への応用に関する研究	斎藤豊	国立がん研究センター 中央病院	33000	補 委 厚生労働省 科学研究費
リドカインのがん性腹膜炎に伴う疼痛に対する臨床試験。	的場元弘	国立がん研究センター 中央病院	25000	補 委 厚生労働省 科学研究費
がん医療に携わる専門的な知識及び技能を有する医療従事者の育成に関する研究	片井均	国立がん研究センター 中央病院	11800	補 委 厚生労働省 科学研究費
研究全体の総括、所属施設における試験の実施と症例登録	小菅智男	国立がん研究センター 中央病院	10160	補 委 厚生労働省 科学研究費
限局型小細胞肺癌に対する新たな標準的治療の確立に関する研究(総括)	田村友秀	国立がん研究センター 中央病院	12300	補 委 厚生労働省 科学研究費
治療関連合併症を減少させて同種造血幹細胞移植後の生存率の向上を目指す標準的治療法の開発研究(研究の総括)	福田隆浩	国立がん研究センター 中央病院	10500	補 委 厚生労働省 科学研究費
再発高危険群の大腸がんに対する術後補助療法確立に関する研究(総括)	森谷亘皓	国立がん研究センター 中央病院	10200	補 委 厚生労働省 科学研究費
切除不能胆道がんに対する新たな標準的治療の確立(総括)	奥坂拓志	国立がん研究センター 中央病院	21000	補 委 厚生労働省 科学研究費
適応外抗がん剤の併用療法に関する臨床試験のあり方とオペレーション	牧本敦	国立がん研究センター 中央病院	14000	補 委 厚生労働省 科学研究費
再発等の難治性造血器腫瘍に対する同種造血幹細胞移植を用いた効果的治療法確立に関する研究(研究の総括)	森慎一郎	国立がん研究センター 中央病院	13000	補 委 厚生労働省 科学研究費
総括、研究計画全般、事務局、監査、症例登録、治療、追跡	勝俣範之	国立がん研究センター 中央病院	61000	補 委 厚生労働省 科学研究費
他施設共同研究における総括	松田尚久	国立がん研究センター 中央病院	27500	補 委 厚生労働省 科学研究費
側方リンパ節郭清術の意義に関するランダム化比較試験(総括)	藤田伸	国立がん研究センター 中央病院	9000	補 委 厚生労働省 科学研究費
悪性神経腫瘍に対するTemozolomideの効果を増強した標準治療確立に関する研究の総括	渋井壮一郎	国立がん研究センター 中央病院	16100	補 委 厚生労働省 科学研究費
緩和ケアにおけるIVRの確立についての研究(研究総括)	荒井保明	国立がん研究センター 中央病院	16000	補 委 厚生労働省 科学研究費
低線量CTによる肺がん検診における胸膜変化に関する研究	金子昌弘	国立がん研究センター 中央病院	3700	補 委 厚生労働省 科学研究費
放射線治療期間の短縮による治療法の有効性と安全性に関する研究	加賀美 芳和	国立がん研究センター 中央病院	25600	補 委 厚生労働省 科学研究費
胃がんに対するリンパ節郭清を伴う腹腔鏡下切除と開腹手術との比較に関する多施設共同ランダム化比較試験	片井 均	国立がん研究センター 中央病院	11450	補 委 厚生労働省 科学研究費
臨床情報収集ならびに解析(研究総括)	安藤正志	国立がん研究センター 中央病院	87000	補 委 厚生労働省 科学研究費
乳癌患者のサバイバーシップ支援プログラムの構築	清水 千佳子	国立がん研究センター 中央病院	6300	補 委 厚生労働省 科学研究費
多施設共同研究の総括	小田 一郎	国立がん研究センター 中央病院	16250	補 委 厚生労働省 科学研究費
研究総括及びプロジェクトリーダー	廣橋説雄	国立がん研究センター 中央病院	800	補 委 厚生労働省 科学研究費
がん領域におけるアジア随一の臨床研究拠点を旨とした統合的臨床研究基盤の確立	藤原康弘	国立がん研究センター 中央病院	97500	補 委 厚生労働省 科学研究費
総括及び試験の推進、ラジオ波焼灼療法の指導、実施	木下貴之	国立がん研究センター 中央病院	3212	補 委 厚生労働省 科学研究費
消化器外科手術における合成吸収糸使用の手術部位感染抑制効果に関する多施設共同並行群間無作為化比較試験	荒井保明	国立がん研究センター 中央病院	4096	補 委 厚生労働省 科学研究費

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
希少疾患の臨床試験成功のための臨床試験オペレーション	牧本敦	国立がん研究センター 中央病院	26890	補 委 厚生労働省 科学研究費
国際共同治験を前提としたGCP等の治験制度及びその運用のあり方に関する研究	下山直人	国立がん研究センター 中央病院	11000	補 委 厚生労働省 科学研究費
塩酸イリノテカン(CPT-11)の第I-II相臨床試験	牧本敦	国立がん研究センター 中央病院	8272	補 委 厚生労働省 科学研究費
治験の実施に関する研究(S-1)	加藤健	国立がん研究センター 中央病院	2500	補 委 厚生労働省 科学研究費
がん診療における分子イメージングの臨床応用に関する研究	井上登美夫	国立がん研究センター 中央病院	11750	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
地域がん専門診療施設のソフト面の整備拡充に関する研究	三上春夫	国立がん研究センター 中央病院	11750	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
がん診療を標準化するための病理診断基準確立に関する研究	津田均	国立がん研究センター 中央病院	12250	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
新規発がん要因の検索とヒト発がんへの関与に関する研究	戸塚ゆかり	国立がん研究センター 中央病院	11750	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
造血器腫瘍の発症と難治化に関わる分子標的の基礎的・臨床的研究	黒川峰夫	国立がん研究センター 中央病院	13350	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
気道食道領域がんのリスクとアルコール代謝酵素との関連性とその臨床評価に関する研究	金子和弘	国立がん研究センター 中央病院	12250	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
進行肝胆臓がんに対する標準的治療法の確立に関する研究	奥坂拓志	国立がん研究センター 中央病院	12800	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
生検組織や細胞を用いたがんの治療感受性予知法および治療効果判定法の確立に関する研究	横崎宏	国立がん研究センター 中央病院	14450	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
神経芽腫の増殖・分化機構の解明による新規治療法の開発	上條岳彦	国立がん研究センター 中央病院	12800	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
各種がん免疫療法の開発と臨床的有効性の評価に関する研究	平家勇司	国立がん研究センター 中央病院	12250	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
がんの原因解明に関わる基礎的・基盤的研究	中釜斉	国立がん研究センター 中央病院	33026	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
発がん感受性と予防法の確立に関わる基礎的・基盤的研究	横田淳	国立がん研究センター 中央病院	26793	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
基礎と臨床の橋渡的研究	落谷孝広	国立がん研究センター 中央病院	79073	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
新たな診断法の開発と有効性評価に関する臨床的・基盤的研究	藤井博史	国立がん研究センター 中央病院	66577	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
標準的治療法の確立に関する臨床研究(手術療法)	小菅智男	国立がん研究センター 中央病院	75830	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
標準的治療法の確立に関する臨床研究(放射線治療・薬物療法)	田村友秀	国立がん研究センター 中央病院	98250	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
支持療法・がん患者支援にかかわる研究	的場元弘	国立がん研究センター 中央病院	74248	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
適切ながん予防法および検診の確立に資する基盤的研究	津金昌一郎	国立がん研究センター 中央病院	39063	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
がん対策の企画・支援・情報発信に関する研究	若尾文彦	国立がん研究センター 中央病院	14600	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
ヒトがん発生に係わる環境要因及び感受性要因に関する研究	中釜斉	国立がん研究センター 中央病院	95000	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
多目的コホートに基づくがん予防など健康の維持・増進に役立つエビデンスの構築に関する研究	津金昌一郎	国立がん研究センター 中央病院	92300	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
がん医療政策提言に向けた研究	祖父江友孝	国立がん研究センター 中央病院	15000	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
高感受性悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究	飛内賢正	国立がん研究センター 中央病院	41800	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
呼吸器悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究	田村友秀	国立がん研究センター 中央病院	41800	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
希少悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同試験	渋井壮一郎	国立がん研究センター 中央病院	31100	補 委 厚生労働省 がん研究助成金
放射線治療を含む標準治療確立のための多施設共同研究	平岡真寛	国立がん研究センター 中央病院	23000	補 委 厚生労働省 がん研究助成金

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
多施設共同研究の質の向上のための研究体制確立に関する研究	福田 治彦	国立がん研究センター 中央病院	33400	補 委	厚生労働省 がん研究助成金
個体レベルでの発がん予知と予防に関する基盤的研究	白井 智之	国立がん研究センター 中央病院	35397	補 委	厚生労働省 がん研究助成金
がん検診の評価とあり方に関する研究	垣添 忠生	国立がん研究センター 中央病院	34000	補 委	厚生労働省 がん研究助成金
難治がん対策推進のための総合的研究	藤原 康弘	国立がん研究センター 中央病院	149337	補 委	厚生労働省 がん研究助成金
がん研究企画と評価の方法論に関する研究	山本 精一郎	国立がん研究センター 中央病院	10000	補 委	厚生労働省 がん研究助成金
がんに関する適切ながん情報提供の在り方に関する研究	若尾 文彦	国立がん研究センター 中央病院	13000	補 委	厚生労働省 がん研究助成金
がん研究基盤としてのバイオバンク・データベース及び分子解析拠点の整備と運営に関する研究	吉田 輝彦	国立がん研究センター 中央病院	62950	補 委	厚生労働省 がん研究助成金
				補 委	
					計 7
					合計 64

(注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Biol Chem	Aberrant expression of SKI and MEL1 inhibits transforming growth factor-beta signal in gastric cancer.	Tsuda H	Pathology
Int J Cancer	p16INK4a expression in cytology of ascites and response to chemotherapy in advanced ovarian cancer.	Tsuda H	Pathology
J Clin Oncol	Oral uracil-tegafur compared with classical cyclophosphamide, methotrexate, fluorouracil as postoperative chemotherapy in patients with node-negative, high-risk breast cancer: National	Tsuda H	Pathology
Mod Pathol	O. Actinin-4 gene amplification in ovarian cancer: a candidate oncogene associated with poor patient prognosis and chemo-resistant nature of the tumor.	Tsuda H	Pathology
EMBO J	ASK1 and ASK2 differentially regulate the counteracting roles of apoptosis and inflammation in tumorigenesis.	Tsuda H	Pathology
Pathol Res Pract	Clinicopathological significance of cervical adenocarcinoma associated with lobular endocervical glandular hyperplasia.	Tsuda H	Pathology
Clin Cancer Res	Molecular detection of lymph node metastases in breast cancer patients: results of a multi-center trial using the one-step nucleic acid amplification (OSNA) assay.	Tsuda H	Pathology
Neurochem Int	Shiotani A. Therapeutic effect of edaravone on inner ear barotrauma in the guinea pig.	Tsuda H	Pathology
Pathol Int	Histological differences between invasive ductal carcinoma with a large central acellular zone and matrix-producing carcinoma of the breast.	Tsuda H	Pathology
Carcinogenesis	Overexpression of SMYD2 relates to tumor cell proliferation and malignant outcome of esophageal squamous-cell carcinoma.	Tsuda H	Pathology
Breast Cancer	Morphological characteristics of basal-like subtype of breast carcinoma with special reference to cytopathological features.	Tsuda H	Pathology
Breast Cancer	A new reporting form for breast cytology.	Tsuda H	Pathology
Breast Cancer	Gene and chromosomal alterations in sporadic breast cancer: with special reference to correlation with histopathological features and implication on cancer genesis and progression.	Tsuda H	Pathology
Breast Cancer	Clinicopathological characteristics of triple-negative breast cancers.	Tsuda H	Pathology
Cancer Sci	Identification of PAK4 as a putative target gene for amplification within 19q13.12-q13.2 in oral squamous-cell carcinoma.	Tsuda H	Pathology
Virchows Arch	An allelotyping analysis indicating the presence of two distinct ovarian clear-cell carcinogenic pathways: endometriosis-associated pathway vs. clear-cell adenofibroma-associated	Tsuda H	Pathology
Virchows Arch	Expression of cell cycle regulatory proteins in ovarian clear-cell carcinomas and their precursors: with special consideration of two distinct multistage carcinogenic pathways.	Tsuda H	Pathology
J Biomed Opt	Accelerated adhesion of grafted skin by laser induced stress wave-based gene transfer of hepatocyte growth factor.	Tsuda H	Pathology
Int J Gynecol Cancer	The impact of complete surgical staging upon survival in early-staged ovarian clear cell carcinoma: a multi-institutional retrospective study.	Tsuda H	Pathology
Jpn J Clin Oncol	Long-term outcome and pattern of relapse after neoadjuvant chemotherapy in patients with human epidermal growth factor receptor 2-positive primary breast cancer.	Tsuda H	Pathology
J Hepatol	Transarterial chemotherapy alone versus transarterial chemoembolization for hepatocellular carcinoma: a randomized phase III trial.	Okusaka T	Hepatobiliary and Pancreatic Oncology
Br J Cancer	Homozygous CDA*3 is a major cause of life-threatening toxicities in gemcitabine-treated Japanese cancer patients.	Okusaka T	Hepatobiliary and Pancreatic Oncology
Cancer Chemother Pharmacol	A phase II study of S-1 on gemcitabine-refractory metastatic pancreatic cancer.	Okusaka T	Hepatobiliary and Pancreatic Oncology
J Clin Oncol	Identification of a predictive biomarker for hematologic toxicities of gemcitabine.	Okusaka T	Hepatobiliary and Pancreatic Oncology
Cancer Chemother Pharmacol	A phase II study of uracil-tegafur plus doxorubicin and prognostic factors in patients with unresectable biliary tract cancer.	Okusaka T	Hepatobiliary and Pancreatic Oncology
Oncology	Do recurrent and metastatic pancreatic cancer patients have the same outcomes with gemcitabine treatment?	Okusaka T	Hepatobiliary and Pancreatic Oncology
Jpn J Clin Oncol	Four cases of pancreatic acinar cell carcinoma treated with gemcitabine or S-1 as a single agent.	Okusaka T	Hepatobiliary and Pancreatic Oncology
Pharmacogenomics J	A new statistical screening approach for finding pharmacokinetics-related genes in genome-wide studies.	Okusaka T	Hepatobiliary and Pancreatic Oncology
J Biol Chem	Prolyl 4-hydroxylation of alpha-fibrinogen: a novel protein modification revealed by plasma proteomics.	Okusaka T	Hepatobiliary and Pancreatic Oncology

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Am J Hematol	Positive impact of maintaining minimal caloric intake above 1.0 x basal energy expenditure on the nutritional status of patients undergoing allogeneic hematopoietic stem cell transplantation.	Takaue Y	Hematopoietic Stem Cell Transplantation
Bone Marrow Transplant	Intensive glucose control after allogeneic hematopoietic stem cell transplantation: a retrospective matched-cohort study.	Takaue Y	Hematopoietic Stem Cell Transplantation
Am J Hematol	Outcome of 93 patients with relapse or progression following allogeneic hematopoietic cell transplantation.	Takaue Y	Hematopoietic Stem Cell Transplantation
Mod Pathol	O. Actin-4 gene amplification in ovarian cancer: a candidate oncogene associated with poor patient prognosis and chemoresistant nature of the tumor.	Yamamoto S	Colorectal Surgery
Virchows Arch	An allelotyping analysis indicating the presence of two distinct ovarian clear-cell carcinogenic pathways: endometriosis-associated pathway vs. clear-cell adenofibroma-associated	Yamamoto S	Colorectal Surgery
Virchows Arch	Expression of cell cycle regulatory proteins in ovarian clear-cell carcinomas and their precursors: with special consideration of two distinct multistage carcinogenic pathways.	Yamamoto S	Colorectal Surgery
Ann Surg Oncol	Accuracy of high-resolution magnetic resonance imaging in preoperative staging of rectal cancer.	Yamamoto S	Colorectal Surgery
J Gastrointest Surg	Long-term results of hepatectomy after hepatic arterial infusion chemotherapy for initially unresectable hepatic colorectal metastases.	Yamamoto S	Colorectal Surgery
Int J Colorectal Dis	Risk factors of lateral pelvic lymph node metastasis in advanced rectal cancer.	Yamamoto S	Colorectal Surgery
Surgery	Pelvic exenteration for clinical T4 rectal cancer: oncologic outcome in 93 patients at a single institution over a 30-year period.	Yamamoto S	Colorectal Surgery
Dis Colon Rectum	Optimum lymph node dissection in clinical T1 and clinical T2 colorectal cancer.	Yamamoto S	Colorectal Surgery
Ann Surg Oncol	Patterns of local recurrence in rectal cancer: a single-center experience.	Yamamoto S	Colorectal Surgery
Gastrointest Endosc	Prospective clinical trial of magnetic-anchor-guided endoscopic submucosal dissection (MAG-ESD) for large early gastric cancer (video).	Oda I	Gastrointestinal Oncology
Gastric Cancer	Pilot study to assess the safety of local lidocaine injections during endoscopic submucosal dissection for early gastric cancer.	Oda I	Gastrointestinal Oncology
J Gastroenterol Hepatol	Remarkable progress in endoscopic resection of early gastric cancer.	Oda I	Gastrointestinal Oncology
Endoscopy	Risk factors for cardiac and pyloric stenosis after endoscopic submucosal dissection, and efficacy of endoscopic balloon dilation treatment.	Oda I	Gastrointestinal Oncology
Endoscopy	Risk of perforation during endoscopic submucosal dissection using latest insulation-tipped diathermic knife (IT knife-2).	Oda I	Gastrointestinal Oncology
J Gastroenterol Hepatol	Multi-center survey regarding the management of anticoagulation and antiplatelet therapy for endoscopic procedures in Japan.	Oda I	Gastrointestinal Oncology
J Gastrointest Surg	Gallstone formation after gastric cancer surgery.	Morita S	Gastric Surgery
Ann Oncol	Quality of life and disease-related symptoms in previously treated Japanese patients with non-small-cell lung cancer: results of a randomized phase III study (V-15-32) of gefitinib	Yamamoto N	Thoracic Oncology
J Thorac Oncol	Comparative chemotherapeutic efficacy in non-small cell lung cancer patients with postoperative recurrence and stage IV disease.	Yamamoto N	Thoracic Oncology
Int J Clin Oncol	A literature review of molecular markers predictive of clinical response to cytotoxic chemotherapy in patients with breast cancer.	Yamamoto N	Thoracic Oncology
Jpn J Clin Oncol	Gender difference in treatment outcomes in patients with stage III non-small cell lung cancer receiving concurrent chemoradiotherapy.	Yamamoto N	Thoracic Oncology
J Thorac Oncol	Circulating endothelial cells in non-small cell lung cancer patients treated with carboplatin and paclitaxel.	Yamamoto N	Thoracic Oncology
Drug Metab Pharmacokinet	Genetic variations and haplotype structures of the glutathione S-transferase genes, GSTT1 and GSTM1, in a Japanese patient population.	Yamamoto N	Thoracic Oncology
Br J Cancer	Characteristics and outcomes of patients with advanced non-small-cell lung cancer who declined to participate in randomised clinical chemotherapy trials.	Yamamoto N	Thoracic Oncology
Cancer Chemother Pharmacol	A dose-finding and pharmacokinetic study of nedaplatin in elderly patients with advanced non-small cell lung cancer.	Yamamoto N	Thoracic Oncology
J Thorac Oncol	Differences in the quality of information on the internet about lung cancer between the United States and Japan.	Yamamoto N	Thoracic Oncology
Br J Cancer	JCOG Lung Cancer Study Group. A phase-II trial of dose-dense chemotherapy in patients with disseminated thymoma: report of a Japan Clinical Oncology Group trial (JCOG 9605).	Yamamoto N	Thoracic Oncology

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Cancer Res	mTOR Signal and Hypoxia-Inducible Factor-1 α Regulate CD133 Expression in Cancer Cells.	Yamamoto N	Thoracic Oncology
Cancer Sci	Synergistic interactions between the synthetic retinoid tamibarotene and glucocorticoids in human myeloma cells.	Yamamoto N	Thoracic Oncology
Ann Oncol	Phase III trial of docetaxel plus gemcitabine versus docetaxel in second-line treatment for non-small-cell lung cancer: results of a Japan Clinical Oncology Group trial (JCOG0104).	Yamamoto N	Thoracic Oncology
Br J Cancer	A randomised trial of intrapericardial bleomycin for malignant pericardial effusion with lung cancer (JCOG9811).	Yamamoto N	Thoracic Oncology
Chemother Pharmacol	Phase I, dose escalation and pharmacokinetic study of cediranib (RECENTIN), a highly potent and selective VEGFR signaling inhibitor, in Japanese patients with advanced solid tumors.	Yamamoto N	Thoracic Oncology
Jpn J Clin Oncol	Phase I and pharmacokinetic study of HER2-targeted rhuMAB 2C4 (Pertuzumab, RO4368451) in Japanese patients with solid tumors.	Yamamoto N	Thoracic Oncology
J Neurooncol	Prognostic factors and clinical outcomes in patients with leptomeningeal metastasis from solid tumors.	Yamamoto N	Thoracic Oncology
Int J Clin Oncol	Strategy of surgery and radiation therapy for brain metastases.	Narita Y	Brain spine tumor
Expert Rev Resp Med	Is there a need to take ethnicity into account when considering lung cancer treatment?	Sekine I	Thoracic Oncology
Ann Oncol	Quality of life and disease-related symptoms in previously treated Japanese patients with non-small-cell lung cancer: results of a randomized phase III study (V-15-32) of gefitinib	Sekine I	Thoracic Oncology
J Thorac Oncol	Comparative chemotherapeutic efficacy in non-small cell lung cancer patients with postoperative recurrence and stage IV disease.	Sekine I	Thoracic Oncology
Int J Clin Oncol	A literature review of molecular markers predictive of clinical response to cytotoxic chemotherapy in patients with breast cancer.	Sekine I	Thoracic Oncology
Jpn J Clin Oncol	Gender difference in treatment outcomes in patients with stage III non-small cell lung cancer receiving concurrent chemoradiotherapy.	Sekine I	Thoracic Oncology
J Thorac Oncol	Circulating endothelial cells in non-small cell lung cancer patients treated with carboplatin and paclitaxel.	Sekine I	Thoracic Oncology
Lancet Oncol	Palonosetron plus dexamethasone versus granisetron plus dexamethasone for prevention of nausea and vomiting during chemotherapy: a double-blind, double-dummy, randomised.	Sekine I	Thoracic Oncology
Drug Metab Pharmacokin	Genetic variations and haplotype structures of the glutathione S-transferase genes, GSTT1 and GSTM1, in a Japanese patient population.	Sekine I	Thoracic Oncology
Br J Cancer	Characteristics and outcomes of patients with advanced non-small-cell lung cancer who declined to participate in randomised clinical chemotherapy trials.	Sekine I	Thoracic Oncology
Cancer Chemother Pharmacol	A dose-finding and pharmacokinetic study of nedaplatin in elderly patients with advanced non-small cell lung cancer.	Sekine I	Thoracic Oncology
Jpn J Clin Oncol	A pharmacokinetic and dose escalation study of pegfilgrastim (KRN125) in lung cancer patients with chemotherapy-induced neutropenia.	Sekine I	Thoracic Oncology
Ann Oncol	A phase II dose-ranging study of palonosetron, a 5HT ₃ receptor antagonist for the prevention of chemotherapy-induced nausea and vomiting (CINV), in Japanese patients receiving highly	Sekine I	Thoracic Oncology
Ann Oncol	A phase II dose-ranging study of palonosetron, a novel 5HT ₃ receptor antagonist, in Japanese patients receiving moderately emetogenic chemotherapy, including anthracycline-	Sekine I	Thoracic Oncology
J Thorac Oncol	Differences in the quality of information on the internet about lung cancer between the United States and Japan.	Sekine I	Thoracic Oncology
Cancer Res	mTOR Signal and Hypoxia-Inducible Factor-1 α Regulate CD133 Expression in Cancer Cells.	Sekine I	Thoracic Oncology
Dis Esophagus	Histological diversity in basaloid squamous cell carcinoma of the esophagus.	Kobayashi Y	Hematology
Int J Hematol	Phase I/II study of humanized anti-CD33 antibody conjugated with calicheamicin, gemtuzumab ozogamicin, in relapsed or refractory acute myeloid leukemia: final results of Japanese	Kobayashi Y	Hematology
Int J Clin Oncol	Recent advances in the treatment of follicular lymphoma.	Kobayashi Y	Hematology
Gynecol Oncol	Prognostic significance of positive peritoneal cytology in adenocarcinoma of the uterine cervix.	Kasamatsu T	Gynecology
Gynecol Oncol	Radical hysterectomy for FIGO stage IIB cervical cancer: clinicopathological characteristics and prognostic evaluation.	Kasamatsu T	Gynecology
Br J Cancer	Radical hysterectomy for FIGO stage I-IIB adenocarcinoma of the uterine cervix.	Kasamatsu T	Gynecology

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Int J Clin Oncol	Serous adenocarcinoma of the retroperitoneum, as a type of multifocal mullerian carcinoma.	Kasamatsu T	Gynecology
Breast Cancer	Whole-breast volume perfusion images with 256-row multislice CT: visualization of lesions with ductal spreads.	Kinoshita T	Breast Surgery
Breast Cancer	Primary small cell carcinoma of the breast.	Kinoshita T	Breast Surgery
Breast Cancer	Usefulness of preoperative multidetector-row computed tomography in evaluating the extent of invasive lobular carcinoma in patients with or without neoadjuvant	Kinoshita T	Breast Surgery
Oncol Rep	Primary tumor resection improves the survival of younger patients with metastatic breast cancer.	Kinoshita T	Breast Surgery
Breast Cancer Res Treat	Comparison among different classification systems regarding the pathological response of preoperative chemotherapy in relation to the long-term outcome.	Kinoshita T	Breast Surgery
Jpn J Clin Oncol	A case of ductal carcinoma in situ of the breast.	Kinoshita T	Breast Surgery
Surg Today	Clinical and pathological features of intracystic papillary carcinoma of the breast.	Kinoshita T	Breast Surgery
J Gastroenterol	Adipocytokine levels in gastric cancer patients: resistin and visfatin as biomarkers of gastric cancer.	Shimada Y	Gastrointestinal Oncology
J Cancer Res Clin Oncol	Palliative radiation therapy for hemorrhage of unresectable gastric cancer: a single institute experience.	Shimada Y	Gastrointestinal Oncology
Int J Clin Oncol	Colorectal Cancer Study Group of the Japan Clinical Oncology Group. Current therapeutic strategies for anal squamous cell carcinoma in Japan.	Shimada Y	Gastrointestinal Oncology
Jpn J Clin Oncol	A randomized phase II/III trial comparing hepatectomy followed by mFOLFOX6 with hepatectomy alone as treatment for liver metastasis from colorectal cancer: Japan Clinical Oncology	Shimada Y	Gastrointestinal Oncology
Dis Esophagus	Histological diversity in basaloid squamous cell carcinoma of the esophagus.	Taniguchi H	Pathology
Am J Clin Pathol	Secondary CD5+ diffuse large B-cell lymphoma not associated with transformation of chronic lymphocytic leukemia/small lymphocytic lymphoma (Richter syndrome).	Taniguchi H	Pathology
Cancer Sci	Histological and immunophenotypic changes in 59 cases of B-cell non-Hodgkin's lymphoma after rituximab therapy.	Taniguchi H	Pathology
Breast Cancer	Whole-breast volume perfusion images with 256-row multislice CT: visualization of lesions with ductal spreads.	Akashi-Tanaka S	Breast Surgery
Breast	21-Gene expression profile assay on core needle biopsies predicts responses to neoadjuvant endocrine therapy in breast cancer patients.	Akashi-Tanaka S	Breast Surgery
Breast Cancer	Usefulness of preoperative multidetector-row computed tomography in evaluating the extent of invasive lobular carcinoma in patients with or without neoadjuvant	Akashi-Tanaka S	Breast Surgery
Jpn J Clin Oncol	A phase I study of gemcitabine and carboplatin in patients with advanced non-small cell lung cancer and a performance status of 2.	Kubota K	Thoracic Oncology
Eur J Cancer	Pretreatment neutrophil count as an independent prognostic factor in advance non-small-cell lung cancer: An analysis of Japan Multinational Trial Organisation LC00-03.	Kubota K	Thoracic Oncology
Lung Cancer	Expression of breast cancer resistance protein is associated with a poor clinical outcome in patients with small-cell lung cancer: Lung Cancer. 65:105-111, 2009	Kubota K	Thoracic Oncology
J Clin Oncol	Japanese-US common-arm analysis of paclitaxel plus carboplatin in advanced non-small cell lung cancer: a model for assessing population-related pharmacogenomics.	Kubota K	Thoracic Oncology
Br J Cancer	Chemotherapy-induced neutropenia as a prognostic factor in advanced non-small-cell cancer: results from Japan Multinational Trial Organization LC00-03.	Kubota K	Thoracic Oncology
J Thorac Oncol	Efficacy differences of pemetrexed by histology in pretreated patients with stage IIIB/IV non-small cell lung cancer.	Kubota K	Thoracic Oncology
Br J Cancer	Bone marrow and peripheral blood expression of ID1 in human gastric carcinoma patients is a bona fide indicator of lymph node and peritoneal metastasis.	Nakanishi H	Urology
BJU Int	Cancer ablation with regional templates applied to prostatectomy specimens from men who were eligible for focal therapy.	Nakanishi H	Urology
Diagn Cytopathol	Cytological features of signet-ring cell carcinoma of the lung: comparison with the goblet-cell-type adenocarcinoma of the lung.	Maeshima AM	Pathology
Hum Pathol	Minute pulmonary meningotheelial-like nodules: clinicopathologic analysis of 121 patients.	Maeshima AM	Pathology
Lung Cancer	Clinicopathological analysis of primary lung carcinoma with heterotopic ossification.	Maeshima AM	Pathology

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Appl Immunohistochem Mol Morphol	Comparison of different clones (WT49 versus 6F-H2) of WT-1 antibodies for immunohistochemical diagnosis of malignant pleural mesothelioma.	Maeshima AM	Pathology
Am J Clin Pathol	Secondary CD5+ diffuse large B-cell lymphoma not associated with transformation of chronic lymphocytic leukemia/small lymphocytic lymphoma (Richter syndrome).	Maeshima AM	Pathology
Cancer Sci	Histological and immunophenotypic changes in 59 cases of B-cell non-Hodgkin's lymphoma after rituximab therapy.	Maeshima AM	Pathology
Surgery	Therapeutic value of lymph node dissection during hepatectomy in patients with intrahepatic cholangiocellular carcinoma with negative lymph node involvement.	Nara S	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
Pancreas	Slow growth of small pancreatic carcinoma with a 20-04 follow-up.	Nara S	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
Ann Oncol	Quality of life and disease-related symptoms in previously treated Japanese patients with non-small-cell lung cancer: results of a randomized phase III study (V-15-32) of gefitinib	Yamamoto N	Thoracic Oncology
J Thorac Oncol	Comparative chemotherapeutic efficacy in non-small cell lung cancer patients with postoperative recurrence and stage IV disease.	Yamamoto N	Thoracic Oncology
Jpn J Clin Oncol	Gender difference in treatment outcomes in patients with stage III non-small cell lung cancer receiving concurrent chemoradiotherapy.	Yamamoto N	Thoracic Oncology
Drug Metab Pharmacokinet	Genetic variations and haplotype structures of the glutathione S-transferase genes, GSTT1 and GSTM1, in a Japanese patient population.	Yamamoto N	Thoracic Oncology
Br J Cancer	Characteristics and outcomes of patients with advanced non-small-cell lung cancer who declined to participate in randomised clinical chemotherapy trials.	Yamamoto N	Thoracic Oncology
Cancer Chemother Pharmacol	A dose-finding and pharmacokinetic study of nedaplatin in elderly patients with advanced non-small cell lung cancer.	Yamamoto N	Thoracic Oncology
Jpn J Clin Oncol	A pharmacokinetic and dose escalation study of pegfilgrastim (KRN125) in lung cancer patients with chemotherapy-induced neutropenia.	Yamamoto N	Thoracic Oncology
J Thorac Oncol	Differences in the quality of information on the internet about lung cancer between the United States and Japan.	Yamamoto N	Thoracic Oncology
Cancer Sci	Analysis of CHOP rearrangement in pleomorphic liposarcomas using fluorescence in situ hybridization.	Furuta K	Clinical Laboratory
Jpn J Clin Oncol	A case of metastatic malignant melanoma mimicking simple subcortical hemorrhage in an elderly woman.	Miyakita Y	Brain spine tumor
J Gastrointest Surg	Long-term results of hepatectomy after hepatic arterial infusion chemotherapy for initially unresectable hepatic colorectal metastases.	Fujita S	Colorectal Surgery
Int J Colorectal Dis	Risk factors of lateral pelvic lymph node metastasis in advanced rectal cancer.	Fujita S	Colorectal Surgery
Surgery	Pelvic exenteration for clinical T4 rectal cancer: oncologic outcome in 93 patients at a single institution over a 30-year period.	Fujita S	Colorectal Surgery
Am J Clin Pathol	Secondary CD5+ diffuse large B-cell lymphoma not associated with transformation of chronic lymphocytic leukemia/small lymphocytic lymphoma (Richter syndrome).	Tobinai K	Hematology
Cancer Sci	Histological and immunophenotypic changes in 59 cases of B-cell non-Hodgkin's lymphoma after rituximab therapy.	Tobinai K	Hematology
Nature	Frequent inactivation of A20 in B-cell lymphomas.	Tobinai K	Hematology
J Clin Oncol	Phase I/II study of concurrent chemoradiotherapy for localized nasal natural killer/T-cell lymphoma: Japan Clinical Oncology Group Study JCOG0211.	Tobinai K	Hematology
J Clin Oncol	Definition, prognostic factors, treatment, and response criteria of adult T-cell leukemia-lymphoma: a proposal from an international consensus meeting.	Tobinai K	Hematology
Jpn J Clin Oncol	Weekly administration of epoetin beta for chemotherapy-induced anemia in cancer patients: results of a multicenter, Phase III, randomized, double-blind, placebo-controlled study.	Tobinai K	Hematology
Cancer Sci	Phase I/II and pharmacokinetic study of cladribine with 2-h infusion in Japanese patients with relapsed indolent B-cell lymphoma mostly pretreated with rituximab.	Tobinai K	Hematology
Cancer Sci	Japanese phase II study of 90Y-ibritumomab tiuxetan in patients with relapsed or refractory indolent B-cell lymphoma.	Tobinai K	Hematology
Cancer Sci	Phase II study of oral fludarabine in combination with rituximab for relapsed indolent B-cell non-Hodgkin lymphoma.	Tobinai K	Hematology
Int J Hematol	Phase 1/2 clinical study of dasatinib in Japanese patients with chronic myeloid leukemia or Philadelphia chromosome-positive acute lymphoblastic leukemia.	Tobinai K	Hematology
Oncologist	Harnessing the energy: development of radioimmunotherapy for patients with non-Hodgkin's lymphoma.	Tobinai K	Hematology

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Ann Oncol	The International prognostic index predicts outcome in aggressive adult T-cell leukemia/lymphoma: analysis of 126 patients from the international peripheral T-Cell lymphoma	Tobinai K	Hematology
Gynecol Oncol	Prognostic significance of positive peritoneal cytology in adenocarcinoma of the uterine cervix.	Onda T	Gynecology
Gynecol Oncol	Radical hysterectomy for FIGO stage IIB cervical cancer: clinicopathological characteristics and prognostic evaluation.	Onda T	Gynecology
Br J Cancer	Radical hysterectomy for FIGO stage I-IIB adenocarcinoma of the uterine cervix.	Onda T	Gynecology
Gynecol Oncol	Feasibility study of neoadjuvant chemotherapy followed by interval debulking surgery for stage III/IV ovarian, tubal, and peritoneal cancers: Japan Clinical Oncology Group Study	Onda T	Gynecology
Gynecol Oncol	A phase III randomized trial comparing neoadjuvant chemotherapy and upfront debulking surgery is indispensable as a basis for changing the standard treatment of advanced Mu	Onda T	Gynecology
Dig Endosc	Endoscopic submucosal dissection (ESD) for colorectal tumors.	Nakajima T	Gastrointestinal Oncology
World J Gastroenterol	Size does not determine the grade of malignancy of early invasive colorectal cancer.	Nakajima T	Gastrointestinal Oncology
Cancer Sci	Characteristics of prostate cancers found in specimens removed by radical cystoprostatectomy for bladder cancer and their relationship with serum prostate-specific antigen level.	Fujimoto H	Urology
J Thorac Oncol	Japanese Joint Committee for Lung Cancer Registration. Improvements in surgical results for lung cancer from 1989 to 1999 in Japan.	Asamura H	Thoracic Surgery
J Thorac Oncol	Japanese Joint Committee for Lung Cancer Registration. Visceral pleura invasion impact on non-small cell lung cancer patient survival: its implications for the forthcoming TNM	Asamura H	Thoracic Surgery
J Thorac Oncol	Lymph node dissection for lung cancer: significance, strategy, and technique.	Asamura H	Thoracic Surgery
J Thorac Oncol	Members of IASLC Staging Committee. The IASLC lung cancer staging project: a proposal for a new international lymph node map in the forthcoming seventh edition of the TNM classification	Asamura H	Thoracic Surgery
J Thorac Cardiovasc Surg	Gender difference in survival of resected non-small cell lung cancer: histology-related phenomenon?	Asamura H	Thoracic Surgery
J Thorac Oncol	Clinicopathological characteristics of screen-detected lung cancers.	Asamura H	Thoracic Surgery
J Gastrointest Surg	Gallstone formation after gastric cancer surgery.	Katai H	Gastric Surgery
Ann Surg Oncol	The prognostic impact of isolated tumor cells in lymph nodes of T2N0 gastric cancer: comparison of American and Japanese gastric cancer patients.	Katai H	Gastric Surgery
Jpn J Clin Oncol	Pf1etin as a prognostic biomarker in gastrointestinal stromal tumor: novel monoclonal antibody and external validation study in multiple clinical facilities.	Katai H	Gastric Surgery
Gastric Cancer	Phase II trial of S-1 for neoadjuvant chemotherapy against scirrhous gastric cancer (JCOG 0002).	Katai H	Gastric Surgery
Int J Cancer	Kruppel-like factor 12 plays a significant role in poorly differentiated gastric cancer progression.	Katai H	Gastric Surgery
Jpn J Clin Oncol	A case of long-term survival after surgical resection of solitary pulmonary metastasis from gastric cancer.	Katai H	Gastric Surgery
Br J Cancer	Expression of uPAR mRNA in peripheral blood is a favourite marker for metastasis in gastric cancer cases.	Fukagawa T	Gastric Surgery
Nat Methods	An auxin-based degron system for the rapid depletion of proteins in nonplant cells.	Fukagawa T	Gastric Surgery
Cancer Res	p53-Altered FBXW7 expression determines poor prognosis in gastric cancer cases.	Fukagawa T	Gastric Surgery
J Gastrointest Surg	Gallstone formation after gastric cancer surgery.	Saka M	Gastric Surgery
Ann Surg Oncol	The prognostic impact of isolated tumor cells in lymph nodes of T2N0 gastric cancer: comparison of American and Japanese gastric cancer patients.	Saka M	Gastric Surgery
Breast Cancer	Whole-breast volume perfusion images with 256-row multislice CT: visualization of lesions with ductal spreads.	Moriyama N	Diagnostic Radiology
Ann Surg Oncol	Accuracy of high-resolution magnetic resonance imaging in preoperative staging of rectal cancer.	Moriyama N	Diagnostic Radiology
J Clin Oncol	Oral uracil-tegafur compared with classical cyclophosphamide, methotrexate, fluorouracil as postoperative chemotherapy in patients with node-negative, high-risk breast cancer: National	Watanabe T	Hematology

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Clin Oncol	Definition, prognostic factors, treatment, and response criteria of adult T-cell leukemia-lymphoma: a proposal from an international consensus meeting.	Watanabe T	Hematology
Cancer Sci	Phase I/II and pharmacokinetic study of cladribine with 2-h infusion in Japanese patients with relapsed indolent B-cell lymphoma mostly pretreated with rituximab.	Watanabe T	Hematology
Ann Surg Oncol	Male urinary and sexual functions after mesorectal excision alone or in combination with extended lateral pelvic lymph node dissection for rectal cancer.	Akasu T	Colorectal Surgery
Cancer Prev Res (Phila Pa)	Effect of orally administered bovine lactoferrin on the growth of adenomatous colorectal polyps in a randomized, placebo-controlled clinical trial.	Akasu T	Colorectal Surgery
J Gastrointest Surg	Long-term results of hepatectomy after hepatic arterial infusion chemotherapy for initially unresectable hepatic colorectal metastases.	Akasu T	Colorectal Surgery
Int J Colorectal Dis	Risk factors of lateral pelvic lymph node metastasis in advanced rectal cancer.	Akasu T	Colorectal Surgery
Surgery	Pelvic exenteration for clinical T4 rectal cancer: oncologic outcome in 93 patients at a single institution over a 30-year period.	Akasu T	Colorectal Surgery
Dis Colon Rectum	Optimum lymph node dissection in clinical T1 and clinical T2 colorectal cancer.	Akasu T	Colorectal Surgery
Ann Surg Oncol	Patterns of local recurrence in rectal cancer: a single-center experience.	Akasu T	Colorectal Surgery
Br J Cancer	Characteristics and outcomes of patients with advanced non-small-cell lung cancer who declined to participate in randomised clinical chemotherapy trials.	Nokihara H	Thoracic Oncology
J Thorac Oncol	Differences in the quality of information on the internet about lung cancer between the United States and Japan.	Nokihara H	Thoracic Oncology
Int J Cancer	The presence of a methylation fingerprint of Helicobacter pylori infection in human gastric mucosae.	Nakajima T	Gastrointestinal Oncology
Cancer Lett	Adenomatous polyposis coli 1A is likely to be methylated as a passenger in human gastric carcinogenesis.	Nakajima T	Gastrointestinal Oncology
Jpn J Clin Oncol	A case of metastatic malignant melanoma mimicking simple subcortical hemorrhage in an elderly woman.	Shibui S	Brain spine tumor
Int J Clin Oncol	Strategy of surgery and radiation therapy for brain metastases.	Shibui S	Brain spine tumor
Int J Clin Oncol	Treatment of metastatic brain tumors.	Shibui S	Brain spine tumor
Germany	Statistical analysis of pineal tumors based on the data of brain tumor registry of Japan. In: Kobayashi T, Lunsford LD (eds), Pineal region tumors: diagnosis and treatment options.	Shibui S	Brain spine tumor
Jpn J Clin Oncol	Quality assurance in the prospective multi-institutional trial on definitive radiotherapy using high-dose-rate intracavitary brachytherapy for uterine cervical cancer: the individual case	Kagami Y	Radiation Therapy
Radiother Oncol	Relation between elective nodal failure and irradiated volume in non-small-cell lung cancer (NSCLC) treated with radiotherapy using conventional fields and doses.	Kagami Y	Radiation Therapy
J Clin Oncol	Phase I/II study of concurrent chemoradiotherapy for localized nasal natural killer/T-cell lymphoma: Japan Clinical Oncology Group Study JCOG0211.	Kagami Y	Radiation Therapy
Ann Surg Oncol	Male urinary and sexual functions after mesorectal excision alone or in combination with extended lateral pelvic lymph node dissection for rectal cancer.	Moriya Y	Colorectal Surgery
Endoscopy	Novel diagnostic method of early squamous-cell carcinoma of the anal canal successfully resected by endoscopic submucosal dissection: a case report.	Moriya Y	Colorectal Surgery
J Gastrointest Surg	Long-term results of hepatectomy after hepatic arterial infusion chemotherapy for initially unresectable hepatic colorectal metastases.	Moriya Y	Colorectal Surgery
Int J Colorectal Dis	Risk factors of lateral pelvic lymph node metastasis in advanced rectal cancer.	Moriya Y	Colorectal Surgery
Surgery	Pelvic exenteration for clinical T4 rectal cancer: oncologic outcome in 93 patients at a single institution over a 30-year period.	Moriya Y	Colorectal Surgery
Dis Colon Rectum	Optimum lymph node dissection in clinical T1 and clinical T2 colorectal cancer.	Moriya Y	Colorectal Surgery
Ann Surg Oncol	Patterns of local recurrence in rectal cancer: a single-center experience.	Moriya Y	Colorectal Surgery
Ann Surg	A comparison between the treatment of low rectal cancer in Japan and the Netherlands, focusing on the patterns of local recurrence.	Moriya Y	Colorectal Surgery
Jpn J Clin Oncol	A randomized phase II/III trial comparing hepatectomy followed by mFOLFOX6 with hepatectomy alone as treatment for liver metastasis from colorectal cancer: Japan Clinical Oncology	Moriya Y	Colorectal Surgery

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Bone Marrow Transplant	Intensive glucose control after allogeneic hematopoietic stem cell transplantation: a retrospective matched-cohort study.	Heike Y	Hematopoietic Stem Cell Transplantation
Am J Hematol	Outcome of 93 patients with relapse or progression following allogeneic hematopoietic cell transplantation.	Heike Y	Hematopoietic Stem Cell Transplantation
J Thorac Cardiovasc Surg	Salvage esophagectomy after high-dose chemoradiotherapy for esophageal squamous cell carcinoma.	Tachimori Y	Esophageal Surgery
Gen Thorac Cardiovasc Surg	Role of salvage esophagectomy after definitive chemoradiotherapy.	Tachimori Y	Esophageal Surgery
Cancer Sci	Phase I and pharmacokinetic study of vorinostat (suberoylanilide hydroxamic acid) in Japanese patients with solid tumors.	Yamada Y	Gastrointestinal Oncology
Chemother Pharmacol	Phase I, dose escalation and pharmacokinetic study of cediranib (RECENTIN), a highly potent and selective VEGFR signaling inhibitor, in Japanese patients with advanced solid tumors.	Yamada Y	Gastrointestinal Oncology
Jpn J Clin Oncol	Phase I and pharmacokinetic study of HER2-targeted rhuMab 2C4 (Pertuzumab, RO4368451) in Japanese patients with solid tumors.	Yamada Y	Gastrointestinal Oncology
Drug Metab Dispos	Close association of UGT1A9 IVS1+399C>T with UGT1A1*28, *6 or *60 haplotype and its apparent influence on SN-38 glucuronidation in Japanese.	Yamada Y	Gastrointestinal Oncology
Oncology	Relationships of insulin-like growth factor-1 receptor and epidermal growth factor receptor expression to clinical outcomes in patients with colorectal cancer.	Yamada Y	Gastrointestinal Oncology
Cancer Sci	Impact of expression of vascular endothelial growth factor receptor 1, 2, and 3 on outcome of patients with gastric cancer.	Yamada Y	Gastrointestinal Oncology
Jpn J Clin Oncol	Vascular endothelial growth factor receptor expression as a prognostic marker for survival in colorectal cancer.	Yamada Y	Gastrointestinal Oncology
Drug Metab Pharmacokinet	Genetic polymorphisms of copper- and platinum drug-efflux transporters ATP7A and ATP7B in Japanese cancer patients.	Yamada Y	Gastrointestinal Oncology
Drug Metab Dispos	Close association of UGT1A9 IVS1+399C>T with UGT1A1*28, *6 or *60 haplotype and its apparent influence on SN-38 glucuronidation in Japanese.	Hamaguchi T	Gastrointestinal Oncology
Oncology	Relationships of insulin-like growth factor-1 receptor and epidermal growth factor receptor expression to clinical outcomes in patients with colorectal cancer.	Hamaguchi T	Gastrointestinal Oncology
Cancer Sci	Impact of expression of vascular endothelial growth factor receptor 1, 2, and 3 on outcome of patients with gastric cancer.	Hamaguchi T	Gastrointestinal Oncology
Jpn J Clin Oncol	Vascular endothelial growth factor receptor expression as a prognostic marker for survival in colorectal cancer.	Hamaguchi T	Gastrointestinal Oncology
J Gastroenterol	Adipocytokine levels in gastric cancer patients: resistin and visfatin as biomarkers of gastric cancer.	Hamaguchi T	Gastrointestinal Oncology
Cancer Chemother Pharmacol	A phase I escalating single-dose and weekly fixed-dose study of cetuximab pharmacokinetics in Japanese patients with solid tumors.	Hamaguchi T	Gastrointestinal Oncology
J Cancer Res Clin Oncol	Palliative radiation therapy for hemorrhage of unresectable gastric cancer: a single institute experience.	Hamaguchi T	Gastrointestinal Oncology
Int J Clin Oncol	Colorectal Cancer Study Group of the Japan Clinical Oncology Group. Current therapeutic strategies for anal squamous cell carcinoma in Japan.	Hamaguchi T	Gastrointestinal Oncology
Drug Metab Pharmacokinet	Genetic polymorphisms of copper- and platinum drug-efflux transporters ATP7A and ATP7B in Japanese cancer patients.	Hamaguchi T	Gastrointestinal Oncology
Jpn J Clin Oncol	A case of long-term survival after surgical resection of solitary pulmonary metastasis from gastric cancer.	Hamaguchi T	Gastrointestinal Oncology
J Thorac Cardiovasc Surg	Gender difference in survival of resected non-small cell lung cancer: histology-related phenomenon?	Kawachi R	Thoracic Surgery
J Thorac Oncol	Clinicopathological characteristics of screen-detected lung cancers.	Kawachi R	Thoracic Surgery
Ann Nucl Med	Role of carbon-11 choline PET/CT in the management of uterine carcinoma: initial experience.	Sofue K	Diagnostic Radiology
Clin J Gastroenterol	Endoscopic ultrasound-guided cheledochoduodenostomy for treatment of ampullary cancer.	Yoshinaga S	Gastrointestinal Oncology
Endoscopy	Impact of double-balloon endoscopy on the diagnosis of jejunoileal involvement in primary intestinal follicular lymphomas: a case series.	Yoshinaga S	Gastrointestinal Oncology
Endoscopy	Differential diagnosis of cystic tumors of the pancreas by endoscopic ultrasonography.	Yoshinaga S	Gastrointestinal Oncology
Dig Endosc	Endoscopic submucosal dissection (ESD) for colorectal tumors.	Matsuda T	Gastrointestinal Oncology

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Jpn J Clin Oncol	Five-year incidence of advanced neoplasia after initial colonoscopy in Japan: a multicenter retrospective cohort study.	Matsuda T	Gastrointestinal Oncology
Gut	Narrow-band imaging for improving colorectal adenoma detection: appropriate system function settings are required.	Matsuda T	Gastrointestinal Oncology
J Gastroenterol Hepatol	Lymph node staging in esophageal squamous cell carcinoma: a comparative study of EUS vs CT.	Matsuda T	Gastrointestinal Oncology
Endoscopy	Novel diagnostic method of early squamous-cell carcinoma of the anal canal successfully resected by endoscopic submucosal dissection: a case report.	Matsuda T	Gastrointestinal Oncology
Int J Colorectal Dis	Local recurrence after endoscopic resection of colorectal tumors.	Matsuda T	Gastrointestinal Oncology
World J Gastroenterol	Validation of Fujinon intelligent chromoendoscopy with high definition endoscopes in colonoscopy.	Matsuda T	Gastrointestinal Oncology
Gastrointest Endosc	Pragmatic classification of superficial neoplastic colorectal lesions.	Matsuda T	Gastrointestinal Oncology
Oncologist	Factors that affect the duration of the interval between the completion of palliative chemotherapy and death.	Katsumata N	Breast and Medical Oncology
Support Care Cancer	Feasibility and validity of the patient neurotoxicity questionnaire during taxane chemotherapy in a phase III randomized trial in patients with breast cancer: N-SAS BC 02.	Katsumata N	Breast and Medical Oncology
Ann Oncol	Phase III trial of doxorubicin plus cyclophosphamide (AC), docetaxel, and alternating AC and docetaxel as front-line chemotherapy for metastatic breast cancer: Japan Clinical	Katsumata N	Breast and Medical Oncology
Lancet	Japanese Gynecologic Oncology Group. Dose-dense paclitaxel once a week in combination with carboplatin every 3 weeks for advanced ovarian cancer: a phase 3, open-label, randomised	Katsumata N	Breast and Medical Oncology
Int J Clin Oncol	Serous adenocarcinoma of the retroperitoneum, as a type of multifocal mullerian carcinoma.	Katsumata N	Breast and Medical Oncology
Proteomics-Clinical Applications	Identification of melanoma-specific serological markers using proteomic analyses.	Yamazaki N	Dermatology
Oncol Rep	Characterization of cytomegalovirus pp65-HLA24-A24 peptide specific CTL lines from metastatic melanoma patients.	Yamazaki N	Dermatology
Jpn J Clin Oncol	Metastatic melanoma on the abdominal wall.	Yamazaki N	Dermatology
Anticancer Res	Characterization of a MAGE-1-devised HLA24-A24 epitope-specific CTL line from Japanese metastatic melanoma patient.	Yamazaki N	Dermatology
Pancreas	Preoperative evaluation of invasive and noninvasive intraductal papillary-mucinous neoplasms of the pancreas: clinical, radiological, and pathological analysis of 123 cases.	Shimada K	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
J Am Coll Surg	Clinical significance of frozen section analysis during resection of intraductal papillary mucinous neoplasm: should a positive pancreatic margin for adenoma or borderline lesion be resected	Shimada K	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
Surgery	Therapeutic value of lymph node dissection during hepatectomy in patients with intrahepatic cholangiocellular carcinoma with negative lymph node involvement.	Shimada K	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
Pancreas	Slow growth of small pancreatic carcinoma with a 20-04 follow-up.	Shimada K	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
Surg Today	Pancreaticojejunostomy with invagination of the punched pancreatic remnant after medial pancreatectomy and enucleation for multiple metastases of renal cell carcinoma: report of a case.	Shimada K	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
J Surg Oncol	Clinicopathological characteristics of intrahepatic cholangiocellular carcinoma presenting intrahepatic bile duct growth.	Shimada K	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
Jpn J Clin Oncol	A case of gallbladder cancer arising from the Rokitansky-Aschoff sinus.	Shimada K	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
Surg Today	Roux-en-Y reconstruction using staplers during pancreaticoduodenectomy: results of a prospective preliminary study.	Shimada K	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
Langenbeck Arch Surg	Reconstruction of the portal and hepatic veins using venous grafts customized from the bilateral gonadal veins.	Shimada K	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
J Thorac Oncol	Circulating endothelial cells in non-small cell lung cancer patients treated with carboplatin and paclitaxel.	Fujiwara Y	Breast and Medical Oncology
Cancer Sci	Phase I and pharmacokinetic study of vorinostat (suberoylanilide hydroxamic acid) in Japanese patients with solid tumors.	Fujiwara Y	Breast and Medical Oncology
Chemother Pharmacol	Phase I, dose escalation and pharmacokinetic study of cediranib (RECENTIN), a highly potent and selective VEGFR signaling inhibitor, in Japanese patients with advanced solid tumors.	Fujiwara Y	Breast and Medical Oncology
Jpn J Clin Oncol	Phase I and pharmacokinetic study of HER2-targeted rhuMAb 2C4 (Pertuzumab, RO4368451) in Japanese patients with solid tumors.	Fujiwara Y	Breast and Medical Oncology

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Breast Cancer Res Treat	Comparison among different classification systems regarding the pathological response of preoperative chemotherapy in relation to the long-term outcome.	Fujiwara Y	Breast and Medical Oncology
Jpn J Clin Oncol	Long-term outcome and pattern of relapse after neoadjuvant chemotherapy in patients with human epidermal growth factor receptor 2-positive primary breast cancer.	Fujiwara Y	Breast and Medical Oncology
Br J Cancer	Lapatinib monotherapy in patients with relapsed advanced or metastatic breast cancer: efficacy, safety, and biomarker results from Japanese patient phase II studies.	Fujiwara Y	Breast and Medical Oncology
Drug Des Devel Ther	Submucosal injection solution for gastrointestinaltract . endoscopic mucosal resection and endoscopic submucosal dissection.	Saito Y	Gastrointestinal Oncology
Ann Surg Oncol	Successful complete cure en-bloc resection of large nonpedunculated colonic polyps by endoscopic submucosal dissection: a meta-analysis and systematic review.	Saito Y	Gastrointestinal Oncology
Digestive Endoscopy	Endoscopic submucosal dissection in the colorectum: present status and future prospects.	Saito Y	Gastrointestinal Oncology
J Gastroenterol Hepatol	reatment strategy for laterally spreading tumors in Japan: before and after the introduction of endoscopic submucosal dissection.	Saito Y	Gastrointestinal Oncology
World J Gastroenterol	Meta-analysis and systematic review of colorectal endoscopic mucosal resection.	Saito Y	Gastrointestinal Oncology
Cancer Prev Res (Phila Pa)	Effect of orally administered bovine lactoferrin on the growth of adenomatous colorectal polyps in a randomized, placebo-controlled clinical trial.	Saito Y	Gastrointestinal Oncology
Dig Endosc	Endoscopic submucosal dissection (ESD) for colorectal tumors.	Saito Y	Gastrointestinal Oncology
World J Gastroenterol	Size does not determine the grade of malignancy of early invasive colorectal cancer.	Saito Y	Gastrointestinal Oncology
Gut	Narrow-band imaging for improving colorectal adenoma detection: appropriate system function settings are required.	Saito Y	Gastrointestinal Oncology
Endoscopy	Novel diagnostic method of early squamous-cell carcinoma of the anal canal successfully resected by endoscopic submucosal dissection: a case report.	Saito Y	Gastrointestinal Oncology
Int J Colorectal Dis	Local recurrence after endoscopic resection of colorectal tumors.	Saito Y	Gastrointestinal Oncology
J Gastroenterol Hepatol	Evaluation of visualization of squamous cell carcinoma of esophagus and pharynx using an autofluorescence imaging videoendoscope system.	Saito Y	Gastrointestinal Oncology
Drug Metab Dispos	Close association of UGT1A9 IVS1+399C>T with UGT1A1*28, *6 or *60 haplotype and its apparent influence on SN-38 glucuronidation in Japanese.	Saito Y	Gastrointestinal Oncology
Pancreas	Preoperative evaluation of invasive and noninvasive intraductal papillary-mucinous neoplasms of the pancreas: clinical, radiological, and pathological analysis of 123 cases.	Kosuge T	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
J Am Coll Surg	Clinical significance of frozen section analysis during resection of intraductal papillary mucinous neoplasm: should a positive pancreatic margin for adenoma or borderline lesion be resected	Kosuge T	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
Br J Cancer	A randomised phase III trial comparing gemcitabine with surgery-only in patients with resected pancreatic cancer: Japanese Study Group of Adjuvant Therapy for Pancreatic	Kosuge T	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
Surgery	Therapeutic value of lymph node dissection during hepatectomy in patients with intrahepatic cholangiocellular carcinoma with negative lymph node involvement.	Kosuge T	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
Pancreas	Slow growth of small pancreatic carcinoma with a 20-04 follow-up.	Kosuge T	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
J Gastrointest Surg	Efficacy of a hepatectomy and a tumor thrombectomy for hepatocellular carcinoma with tumor thrombus extending to the main portal vein.	Kosuge T	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
Surg Today	Pancreaticojejunostomy with invagination of the punched pancreatic remnant after medial pancreatectomy and enucleation for multiple metastases of renal cell carcinoma: report of a case.	Kosuge T	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
J Surg Oncol	Clinicopathological characteristics of intrahepatic cholangiocellular carcinoma presenting intrahepatic bile duct growth.	Kosuge T	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
Surg Today	Roux-en-Y reconstruction using staplers during pancreaticoduodenectomy: results of a prospective preliminary study.	Kosuge T	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
Langenbeck Arch Surg	Reconstruction of the portal and hepatic veins using venous grafts customized from the bilateral gonadal veins.	Kosuge T	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
Dis Esophagus	Histological diversity in basaloid squamous cell carcinoma of the esophagus.	Igaki H	Esophageal Surgery
J Thorac Cardiovasc Surg	Salvage esophagectomy after high-dose chemoradiotherapy for esophageal squamous cell carcinoma.	Igaki H	Esophageal Surgery
Jpn J Clin Oncol	A case of gastrointestinal stromal tumor of the esophagus.	Igaki H	Esophageal Surgery

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Am J Clin Pathol	Secondary CD5+ diffuse large B-cell lymphoma not associated with transformation of chronic lymphocytic leukemia/small lymphocytic lymphoma (Richter syndrome).	Kim SW	Hematopoietic Stem Cell Transplantation
Cancer Sci	Histological and immunophenotypic changes in 59 cases of B-cell non-Hodgkin's lymphoma after rituximab therapy.	Kim SW	Hematopoietic Stem Cell Transplantation
Am J Hematol	Positive impact of maintaining minimal caloric intake above 1.0 x basal energy expenditure on the nutritional status of patients undergoing allogeneic hematopoietic stem cell transplantation.	Kim SW	Hematopoietic Stem Cell Transplantation
Bone Marrow Transplant	Intensive glucose control after allogeneic hematopoietic stem cell transplantation: a retrospective matched-cohort study.	Kim SW	Hematopoietic Stem Cell Transplantation
Am J Hematol	Outcome of 93 patients with relapse or progression following allogeneic hematopoietic cell transplantation.	Kim SW	Hematopoietic Stem Cell Transplantation
Bone Marrow Transplant	Busulfex (intravenous busulfan) and cyclophosphamide regimen before stem cell transplantation: Japanese-targeted phase II pharmacokinetics combined study.	Kim SW	Hematopoietic Stem Cell Transplantation
Biol Blood Marrow Transplant	on behalf of the Japan Marrow Donor Program. Possible association between obesity and post-transplant complications including infectious diseases and acute graft-versus host	Kim SW	Hematopoietic Stem Cell Transplantation
Diagn Cytopathol	Cytological features of signet-ring cell carcinoma of the lung: comparison with the goblet-cell-type adenocarcinoma of the lung.	Tsuta K	Pathology
Hum Pathol	Minute pulmonary meningotheelial-like nodules: clinicopathologic analysis of 121 patients.	Tsuta K	Pathology
Lung Cancer	Clinicopathological analysis of primary lung carcinoma with heterotopic ossification.	Tsuta K	Pathology
Appl Immunohistochem Mol Morphol	Comparison of different clones (WT49 versus 6F-H2) of WT-1 antibodies for immunohistochemical diagnosis of malignant pleural mesothelioma.	Tsuta K	Pathology
J Neurooncol	Prognostic factors and clinical outcomes in patients with leptomeningeal metastasis from solid tumors.	Tsuta K	Pathology
Med Oncol	Immunohistochemical expression of PTEN and phosphorylated Akt are not correlated with clinical outcome in breast cancer patients treated with trastuzumab-containing neo-adjuvant	Tsuta K	Pathology
Pancreas	Preoperative evaluation of invasive and noninvasive intraductal papillary-mucinous neoplasms of the pancreas: clinical, radiological, and pathological analysis of 123 cases.	Sakamoto Y	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
J Am Coll Surg	Clinical significance of frozen section analysis during resection of intraductal papillary mucinous neoplasm: should a positive pancreatic margin for adenoma or borderline lesion be resected	Sakamoto Y	Hepatobiliary and Pancreatic Surgery
Diagn Cytopathol	Cytological features of signet-ring cell carcinoma of the lung: comparison with the goblet-cell-type adenocarcinoma of the lung.	Sasajima Y	Pathology
Pathol Res Pract	Clinicopathological significance of cervical adenocarcinoma associated with lobular endocervical glandular hyperplasia.	Sasajima Y	Pathology
Gynecol Oncol	Prognostic significance of positive peritoneal cytology in adenocarcinoma of the uterine cervix.	Sasajima Y	Pathology
Int J Clin Oncol	Serous adenocarcinoma of the retroperitoneum, as a type of multifocal mullerian carcinoma.	Sasajima Y	Pathology
Med Oncol	Immunohistochemical expression of PTEN and phosphorylated Akt are not correlated with clinical outcome in breast cancer patients treated with trastuzumab-containing neo-adjuvant	Shimizu C	Breast and Medical Oncology
Br J Cancer	Irinotecan plus carboplatin for patients with carcinoma of unknown primary site.	Shimizu C	Breast and Medical Oncology
Int J Clin Oncol	Brain metastases in patients who receive trastuzumab-containing chemotherapy for Her-2 overexpressing metastatic breast cancer.	Shimizu C	Breast and Medical Oncology
J Cancer Res Clin Oncol	Usefulness of third-line chemotherapy for women with recurrent ovarian, fallopian tube, and primary peritoneal cancer who receive platinum/taxane regimens as first-line therapy.	Shimizu C	Breast and Medical Oncology
J Proteome Res	Identification of predictive biomarkers for response to trastuzumab using glycomicrobiological analysis.	Shimizu C	Breast and Medical Oncology
Int J Gynaecol Obstet	Outpatient management of low-risk febrile patients on paclitaxel and carboplatin for ovarian cancer.	Shimizu C	Breast and Medical Oncology
Oncologist	Factors that affect the duration of the interval between the completion of palliative chemotherapy and death.	Shimizu C	Breast and Medical Oncology
Jpn J Clin Oncol	Relapse with malignant transformation after chemotherapy for primary mediastinal seminoma: case report.	Shimizu C	Breast and Medical Oncology
Jpn J Clin Oncol	Long-term outcome and pattern of relapse after neoadjuvant chemotherapy in patients with human epidermal growth factor receptor 2-positive primary breast cancer.	Shimizu C	Breast and Medical Oncology
Br J Cancer	Change in the hormone receptor status following administration of neoadjuvant chemotherapy and its impact on the long-term outcome in patients with primary breast cancer.	Shimizu C	Breast and Medical Oncology

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Int J Hematol	A study of rasburicase for the management of hyperuricemia in pediatric patients with newly diagnosed hematologic malignancies at high risk for tumor lysis syndrome.	Makimoto A	Pediatric Oncology
Nature	Frequent inactivation of A20 in B-cell lymphomas.	Mori S	Hematopoietic Stem Cell Transplantation
Bone Marrow Transplant	Busulfex (intravenous busulfan) and cyclophosphamide regimen before stem cell transplantation: Japanese-targeted phase II pharmacokinetics combined study.	Tanosaki R	Clinical Laboratory
Blood	Hematopoietic stem cell transplantation for core binding factor acute myeloid leukemia: t(8;21) and inv(16) represent different clinical outcomes.	Tanosaki R	Clinical Laboratory
Jpn J Clin Oncol	Metastatic neck disease beyond the limits of a neck dissection: attention to the "para-hyoid" area in T1/T2 oral tongue cancer.	Asai M	Head & Neck Surgery, Plastic Surgery and Dental Division
Oncology	Relationships of insulin-like growth factor-1 receptor and epidermal growth factor receptor expression to clinical outcomes in patients with colorectal cancer.	Kato K	Gastrointestinal Oncology
Cancer Sci	Impact of expression of vascular endothelial growth factor receptor 1, 2, and 3 on outcome of patients with gastric cancer.	Kato K	Gastrointestinal Oncology
Jpn J Clin Oncol	Vascular endothelial growth factor receptor expression as a prognostic marker for survival in colorectal cancer.	Kato K	Gastrointestinal Oncology
J Gastroenterol	Adipocytokine levels in gastric cancer patients: resistin and visfatin as biomarkers of gastric cancer.	Kato K	Gastrointestinal Oncology
Cancer Chemother Pharmacol	A phase I escalating single-dose and weekly fixed-dose study of cetuximab pharmacokinetics in Japanese patients with solid tumors.	Kato K	Gastrointestinal Oncology
J Cancer Res Clin Oncol	Palliative radiation therapy for hemorrhage of unresectable gastric cancer: a single institute experience.	Kato K	Gastrointestinal Oncology
Drug Metab Pharmacokinetic	Genetic polymorphisms of copper- and platinum drug-efflux transporters ATP7A and ATP7B in Japanese cancer patients.	Kato K	Gastrointestinal Oncology
Jpn J Clin Oncol	A phase I trial of 5-fluorouracil with cisplatin and concurrent standard-dose radiotherapy in Japanese patients with stage II/III esophageal cancer.	Kato K	Gastrointestinal Oncology
Oncologist	Factors that affect the duration of the interval between the completion of palliative chemotherapy and death.	Tamura K	Breast and Medical Oncology
Jpn J Clin Oncol	Relapse with malignant transformation after chemotherapy for primary mediastinal seminoma: case report.	Tamura K	Breast and Medical Oncology
Jpn J Clin Oncol	Long-term outcome and pattern of relapse after neoadjuvant chemotherapy in patients with human epidermal growth factor receptor 2-positive primary breast cancer.	Tamura K	Breast and Medical Oncology
Br J Cancer	Change in the hormone receptor status following administration of neoadjuvant chemotherapy and its impact on the long-term outcome in patients with primary breast cancer.	Tamura K	Breast and Medical Oncology
Ann Oncol	The International prognostic index predicts outcome in aggressive adult T-cell leukemia/lymphoma: analysis of 126 patients from the international peripheral T-Cell lymphoma	Tamura K	Breast and Medical Oncology
Jpn J Radiol	Comparison of cisplatin and 5-fluorouracil chemotherapy protocols combined with concurrent radiotherapy for esophageal cancer.	Itami J	Radiation Therapy
Neuro Oncol	Long-term control of disseminated pleomorphic xanthoastrocytoma with anaplastic features by means of stereotactic irradiation.	Itami J	Radiation Therapy
Am J Hematol	Positive impact of maintaining minimal caloric intake above 1.0 x basal energy expenditure on the nutritional status of patients undergoing allogeneic hematopoietic stem cell transplantation.	Fukuda T	Hematopoietic Stem Cell Transplantation
Bone Marrow Transplant	Intensive glucose control after allogeneic hematopoietic stem cell transplantation: a retrospective matched-cohort study.	Fukuda T	Hematopoietic Stem Cell Transplantation
Am J Hematol	Outcome of 93 patients with relapse or progression following allogeneic hematopoietic cell transplantation.	Fukuda T	Hematopoietic Stem Cell Transplantation
Bone Marrow Transplant	Busulfex (intravenous busulfan) and cyclophosphamide regimen before stem cell transplantation: Japanese-targeted phase II pharmacokinetics combined study.	Fukuda T	Hematopoietic Stem Cell Transplantation
Bone Marrow Transplant	Human herpesvirus-6 encephalitis in hematopoietic SCT recipients in Japan: a retrospective multicenter study.	Fukuda T	Hematopoietic Stem Cell Transplantation
Am J Hosp Palliat Care	Baclofen as an adjuvant analgesic for cancer pain.	Matoba M	Palliative Care
Breast	Z1-Gene expression profile assay on core needle biopsies predicts responses to neoadjuvant endocrine therapy in breast cancer patients.	Ando M	Breast and Medical Oncology
World J Surg	Clinicopathological features of tumors as predictors of the efficacy of primary neoadjuvant chemotherapy for operable breast cancer.	Ando M	Breast and Medical Oncology
Breast Cancer Res Treat	Comparison among different classification systems regarding the pathological response of preoperative chemotherapy in relation to the long-term outcome.	Ando M	Breast and Medical Oncology

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Neurooncol	Prognostic factors and clinical outcomes in patients with leptomeningeal metastasis from solid tumors.	Ando M	Breast and Medical Oncology
Br J Cancer	Irinotecan plus carboplatin for patients with carcinoma of unknown primary site.	Ando M	Breast and Medical Oncology
Int J Clin Oncol	Brain metastases in patients who receive trastuzumab-containing chemotherapy for Her-2 overexpressing metastatic breast cancer.	Ando M	Breast and Medical Oncology
J Cancer Res Clin Oncol	Usefulness of third-line chemotherapy for women with recurrent ovarian, fallopian tube, and primary peritoneal cancer who receive platinum/taxane regimens as first-line therapy.	Ando M	Breast and Medical Oncology
J Proteome Res	Identification of predictive biomarkers for response to trastuzumab using glycobiochemical analysis.	Ando M	Breast and Medical Oncology
Int J Gynaecol Obstet	Outpatient management of low-risk febrile patients on paclitaxel and carboplatin for ovarian cancer.	Ando M	Breast and Medical Oncology
Oncologist	Factors that affect the duration of the interval between the completion of palliative chemotherapy and death.	Ando M	Breast and Medical Oncology
Jpn J Clin Oncol	Relapse with malignant transformation after chemotherapy for primary mediastinal seminoma: case report.	Ando M	Breast and Medical Oncology
Jpn J Clin Oncol	Long-term outcome and pattern of relapse after neoadjuvant chemotherapy in patients with human epidermal growth factor receptor 2-positive primary breast cancer.	Ando M	Breast and Medical Oncology
Br J Cancer	Change in the hormone receptor status following administration of neoadjuvant chemotherapy and its impact on the long-term outcome in patients with primary breast cancer.	Ando M	Breast and Medical Oncology
Jpn J Clin Oncol	Metastatic neck disease beyond the limits of a neck dissection: attention to the "para-hyoid" area in T1/T2 oral tongue cancer.	Ando M	Breast and Medical Oncology
Jpn J Clin Oncol	A case of inflammatory myofibroblastic tumor of the kidney with cystic change.	Komiyama M	Urology
Gen Hosp Psychiatry	Symptom indicator of severity of depression in cancer patients: a comparison of the DSM-IV criteria with alternative diagnostic criteria.	Shimizu K	Psycho-Oncology
J Orthop Sci	Multiinstitutional phase II study of neoadjuvant chemotherapy for osteosarcoma (NECO study) in Japan: NECO-93J and NECO-95J.	Beppu Y	Orthopedics department
Jpn J Clin Oncol	A case of locally advanced chondroblastoma in the proximal humerus.	Beppu Y	Orthopedics department
Cancer Prev Res (Phila Pa)	Effect of orally administered bovine lactoferrin on the growth of adenomatous colorectal polyps in a randomized, placebo-controlled clinical trial.	Iinuma G	Diagnostic Radiology
J Neurooncol	Prognostic factors and clinical outcomes in patients with leptomeningeal metastasis from solid tumors.	Fujiwara Y	Diagnostic Radiology
Int J Gynaecol Obstet	Outpatient management of low-risk febrile patients on paclitaxel and carboplatin for ovarian cancer.	Fujiwara Y	Diagnostic Radiology
Jpn J Clin Oncol	A case of locally advanced chondroblastoma in the proximal humerus.	Nakatani F	Orthopedics department
J Orthop Sci	Multiinstitutional phase II study of neoadjuvant chemotherapy for osteosarcoma (NECO study) in Japan: NECO-93J and NECO-95J.	Kawai A	Orthopedics department
Anticancer Res	Expression of bone morphogenetic proteins in giant cell tumor of bone.	Kawai A	Orthopedics department
Ann Oncol	Phase I/II clinical study of percutaneous vertebroplasty (PVP) as palliation for painful malignant vertebral compression fractures (PMVCF): JIVROSG-0202.	Arai Y	Diagnostic Radiology
Intern Med	Jejunogastric intussusception: life-threatening complication occurring 55 years after gastrojejunostomy.	Arai Y	Diagnostic Radiology
Ann Nucl Med	Role of carbon-11 choline PET/CT in the management of uterine carcinoma: initial experience.	Arai Y	Diagnostic Radiology

計 24

合計 372

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	理事長 嘉山孝正	
管理担当者氏名	総務課長 中澤敏和・医事室長 出田剛一・薬剤部長 山本浩史	
	保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書	総務課・財務経理課医事室	カルテ、エックス線写真とも入院、外来を含め一患者一ファイル方式として管理している。 (1)診療録等は永久保存 (2)内視鏡フィルム、10年 (3)フィルム(内視鏡フィルムは除く)5年 (4)病理、細胞診プレパレート20年
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	人事課
	高度の医療の提供の実績	財務経理課
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	がん対策企画課
	高度の医療の研修の実績	がん対策企画課
	閲覧実績	財務経理課
	紹介患者に対する医療提供の実績	財務経理課
第規一則号第一に掲げる十一の体制第一項の各号及び第九の二十三第一項	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	財務経理課 薬剤部
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全管理室
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全管理室
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全管理室
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全管理室
	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医療安全管理室
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	医療安全管理室
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医療安全管理室
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療安全管理室

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則	院内感染のための指針の策定状況	医療安全管理室
	第一条	院内感染対策のための委員会の開催状況	医療安全管理室
	第十一条	従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	医療安全管理室
	第一項各号及び第九條の二十三	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	医療安全管理室
	第一項各号及び第九條の二十三	医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	医療安全管理室
	第一項各号及び第九條の二十三	従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	医療安全管理室
	第一項各号及び第九條の二十三	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	医療安全管理室
	第一項各号及び第九條の二十三	医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療安全管理室
	第一項各号及び第九條の二十三	医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	医療安全管理室
	第一項各号及び第九條の二十三	従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	医療安全管理室
第一項各号及び第九條の二十三	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	医療安全管理室	
第一項各号及び第九條の二十三	医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療安全管理室	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	理事長 嘉山孝正
閲覧担当者氏名	総務課長 中澤敏和・医事室長 出田剛一
閲覧の求めに応じる場所	総務課・財務経理課医事室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	45,553件
閲覧者別	医師	延 45,553件
	歯科医師	延 0件
	国	延 0件
	地方公共団体	延 0件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	100.9%	算定期間	平成21年4月1日～平成22年3月31日
算出根拠	A:紹介患者の数		7,569人
	B:他の病院又は診療所に紹介した患者の数		6,737人
	C:救急用自動車によって搬入された患者の数		404人
	D:初診の患者の数		7,841人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

規則第 9 条の 2 3 及び第 1 条の 1 1 各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (1 名) ・ 無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (1 名) ・ 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有 ・ 無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所属職員： 専任 (1) 名 兼任 (83) 名 ・ ・ ・ ただし、院長除き副院長含む ・ 活動の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> 医療安全管理に関する情報収集・情報提供 インシデント・アクシデント実態把握・分析・再発防止対策の立案・広報 医療安全に関する職員教育 	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有 ・ 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 ・ 無
<p>指針の主な内容：</p> <p>医療安全管理に関する基本的な考え方・医療安全管理体制の整備・医療安全管理委員会の設置・医療安全管理室の設置・医療に係る安全管理のための職員研修・報告等に基づく医療に係る安全確保を目的とした改善方策・医療事故発生時の対応・医療安全管理に関する患者及び患者の家族への情報提供・患者及び患者の家族からの相談への対応、以上について基本の方針を明記。(平成22年4月1日改訂)</p> <p>医療安全管理体制の確立・医療安全管理のための具体的方策及び医療事故発生時の対応方法等について、医療安全管理規程を定め、医療安全管理委員会・医療事故防対策委員会・医療安全管理室の設置をしている。各診療科・各看護単位・各部門にリスクマネージャーを置き、医療事故等事例の報告内容の把握・検討等を行い、再発防止に努めることとしている。</p>	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 1 2 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動の主な内容：医療安全管理室へ報告される医療事故等事例について、医療安全管理室作業部会で原因分析や再発防止対策、業務改善事項の検討をしている。部会での検討事項を毎月開催している医療安全管理委員会に報告後、決定事項を医療安全管理者から各部署のリスクマネージャーに伝達し、所属職員に伝達・周知徹底を図っている。 	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 5 回
<p><全職員対象>4月1日 医療過誤被害者遺族の立場から医療者に望むこと 250名</p> <p><全職員対象>4月22日 医療コンフリクト・マネージメント 628名 (ビデオ上映会2回含む)</p> <p><全職員対象>6月29日 抗がん剤の血管外露出 698名 (ビデオ上映会4回含む)</p> <p><全職員対象>9月28日 がん診療のトラブルケース 577名 (ビデオ上映会4回含む)</p> <p><全職員対象>11月16日 ヒヤリハット劇場 578名 (ビデオ上映6回分)</p>	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有 ・ 無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ 院内メールによる緊急対策の周知 ・ リスクマネージャー連絡会での報告・伝達・周知 ・ 医療安全管理室ニュースの発行 ・ 職員全員参加の研修会の実施 ・ 医療安全ポケットマニュアルの年1回の更新 	

(様式第 13-2)

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
・ 指針の主な内容：感染対策の基本的な考え方、感染対策体制の整備（院内感染対策委員会、感染対策チームの設置と業務内容）、専従者の配置、職員に対する研修の基本方針、感染発生状況報告に関する基本方針、発生時の対応に関する方針、患者等に対する当該指針の閲覧に関する方針、その他、感染対策推進のために必要な方針	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 12 回
・ 活動の主な内容：感染対策の実施および指導に関することの審議、感染症発生時の対応に関する審議、感染対策チームの活動の支援および問題提起、院内感染対策に関する事項の管理と指導、	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 4 回
・ 研修の主な内容：4月「結核の基本とその対策」、5月「新型インフルエンザ対応」、10月「新型インフルエンザとがん患者のワクチン問題」、第4回「病院職員が知っておきたい血液媒介ウイルス感染症～」	
① 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容：医療安全管理室ニュース内に感染対策上周知すべき内容を掲載し、全職員に閲覧させている。閲覧後のサインをしてもらい、周知を確認。感染症発生に関する重大事項の周知はリスクマネージャー、サブリスクマネージャー会で周知し、周知後に各科長のサインを提出してもらっている。また内部サーバーの感染対策チームホームページでもスタッフへインフォメーション。	

(様式第 13-2)

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有 無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 6回
<ul style="list-style-type: none">研修の主な内容：閉鎖式接続器具 (PhaSeal) を用いた抗がん剤調製法 新採用医薬品の適正使用 ビスホスホネート製剤による顎骨壊死の病態と歯科マネジメント 院内感染対策講習会伝達講習	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<ul style="list-style-type: none">手順書の作成 (有)・無)業務の主な内容：常備薬の管理状況調査及び各部署による自己評価	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none">医薬品に係る情報の収集の整備 (有)・無)その他の改善のための方策の主な内容： フィルター使用不可の注射薬の整理 DEHPの溶出について 病棟で施錠管理が必要な医薬品の情報整理 イメンドカプセルの使用手順の作成	

(様式第 13-2)

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年29回
<p>・ 研修の主な内容： 血液浄化装置、人工呼吸器、輸液ポンプ、除細動器・AED、PCPSの取り扱い方法や注意点について</p>	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<p>・ 計画の策定 (有・無)</p> <p>・ 保守点検の主な内容： 特定医療機器に関しては、臨床工学技士管理の下、日常点検、使用前点検、定期点検を行っている。 病棟の医療機器は、管理部署の看護師が日常点検を行い、臨床工学技士による定期点検、メーカーによる定期点検を行う等連携をとっている。</p>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容： 各種医療機器の稼働率調査 日常点検チェックシートの作成 臨床工学技士による定期点検の実施・点検状況の把握 医療安全管理室ニュース（医療安全、感染と連携）の定期発行 修理・故障報告件数・内容のデータ管理 使用マニュアルの改訂 出張勉強会の実施</p>	